

2022-23年度RIテーマ
IMAGINE ROTARY
イマジン ローターリー



RI会長
ジェニファー・ジョーンズ

TAKEHARA ROTARY CLUB WEEKLY BULLETIN 竹原ロータリークラブ週報

会長	板場 英行	会計	土伏 英晴	直前会長	福本 博之
会長エレクト	宮本 和彦	副会計	野田 眞治	管理運営	久藤 孝仁
幹事	木村 安伸	S A A	宇都宮勝博	会員組織	堀越 賢二
副幹事	中川 康子	副S A A	三好 静子	奉仕	吉本きよ子

事務局／〒725-0021竹原市竹原町3591
TEL／0846-22-7570 FAX／0846-22-7651
E-mail／rc-take@estate.ocn.ne.jp
http://www.takehara-rc.com

例会日／毎週木曜日12:30~13:30
例会場／大広苑 TEL(0846)-22-2970

本日のプログラム 5月25日

次週のプログラム 6月1日

次年度クラブアッセンブリー

誕生祝・各会員各記念日祝
誕生月該当者会員卓話

【2023年 5月18日 第2770回例会記録】

□点 鐘

□ロータリーソング：それでこそロータリー

□4つのテスト（宮本和彦会員）

□食 事：100万ドルの食事

□会員数：13名 □免除者：0名

□出席者：10名 □欠席者：2名

□メイク：1名 □出席率：84.62%



会長の時間



【会長 板場 英行】

会員の皆さん今日は。5月中旬ですが各地で猛暑日、真夏日が続出しています。夏の到来が例年以上に早い印象で体調管理に留意したいところです。本日は月第2回

目の例会で、会長の時間主題は「社会動向」です。マイナンバーカードを使ったコンビニエンスストアでの証明書交付で不具合が発生。マイナンバーカードの不具合報告が各地で相次いでいます。早急の対策が要求されます。5月5日に発生した石川県能登地震を始め、千葉県、鹿児島県の各地で震度4以上の地震が11回発生しています。専門家はプレートや断層でない「地殻流体移動」の可能性を指摘しています。その他、種々の話題がありますが、最大の関心は先進7カ国首脳会議（G7広島サミット）が明日から開催されることです。サミット＝主要国首脳会議は、国際社会が直面する政治

野田眞治会員 ご挨拶



竹原RC入会しまして、はや5年が経ちました。来月6月29日をもちまして竹原の地を離れて福岡県大牟田市にあります関係会社に行くことになりました。今までとは違う課題が出てくるかとは思いますが、そこは二回目の勤務になりますし、一緒に働いていた方も居ますので、皆さんと仲良くやっついていこうと思っています。ここ5年間振り返ってみますと、半分はコロナで、この会を始め竹原市の皆様ともいろんなことやりたかったのですが道半ばで多少残念なところがあります。

これからは週に一度は家に帰れる環境にもなりますので母親へもう少し親孝行をしたいと思っております。最後になりますが皆さんのご健康を祈念して

おります。

福岡の八女市からの新茶をお配りしております。出来たばかりのお茶と聞いておりますので、召し上がってください。5年間ありがとうございました。

や経済、それに、地球規模の課題などについて首脳同士が意見を交わすため、日本を含む主要国が持ち回りで毎年開かれる国際会議です。1975年にフランスで第1回の会合が行われ、今年が45回目です。日本ではこれまで6回開催され今回が7回目です。①東京（1979年・昭和54年）大平総理、②東京（1986年・昭和61年）中曽根総理、③東京（1993年・平成5年）宮澤総理、④九州・沖縄（2000年・平成12年）小淵総理、⑤北海道洞爺湖（2008年・平成20年）安倍総理、⑥三重県伊勢志摩（2016年・平成28年）安倍総理。1994年からロシアが「パートナー」参加、1998年に正式にロシアが加わって、サミットは「G8」となりました。しかし、2014年に起きたロシアによるクリミア併合を背景に、この年のサミットからロシアを除くG7の枠組みでの開催に変わりました。今回のG7サミットは、日本、アメリカ、イギリス、フランス、ドイツ、イタリア、カナダの7カ国の首脳にECの関係者とアウトリーチ（招待5カ国：インド、インドネシア、韓国、オーストラリア、ブラジル）の首脳が参加し、明日から3日間の日程で開催されます。広島県内は厳戒態勢が敷かれ、人々の生活に影響も出ています。先日東京往復しましたが、広島空港内はもとより、周辺道路も一定間隔毎にポリスが存在し、自動車を止めてトラック内の確認などはないが通行車両に目を光らせていました。都内のコインロッカー全面使用禁止であり、東京、渋谷、上野、品川など主要駅の荷物一時預かり所は、大きなキャリバッグを持った旅行客を中心に混乱、大混雑していました。2023年のG7サミット当初の目的（国際社会が直面する政治、経済、その他地球規模の課題を意見交換）を達成し、その結果を全世界に発信する意義あるサミットを期待したいところです。以上、5月第2例会における「社会動向」を主題とした会長の時間とします。

地区研修・協議会報告



会長エレクト 宮本 和彦
4月23日（日）広島国際会議場での地区研修・協議会へ6名で出席して参りました。2023-24年度RI会長はゴードンR.マッキナリーさん、テーマは「世界に希望を生み出そう」です。ガバナーは井内康輝さん、ガバナー信条は「平和の種をまこう！ロータリアンにできること」です。RIの行動目標をして会員の基盤を広げる行動をしましょうということでした。即ち『会員増強』。ロータリー財団は年次基金150ドル以上、ベネファクター1名、ポリオプラス30ドル以上。米山奨学会16,000円以上、賛助会員への入会。

□会長幹事部門



宇都宮勝博会員
ロータリー戦略検討委員会、RLI研修についてのお話がありました。RLI研修はグループワークです。竹原はこの人数ですので全員で行ったら良いのではと思いました。

□クラブ管理運営部門



吉本きよ子会員
マイロータリーへの入会促進を何度も言われました。例会を楽しく充実させる、会員の親睦を図ることを目的とする。服装・例会のマナー・会員同士のコミュニケーションの充実についてのお話でした。

□会員増強部門



堀越 賢二会員
会員増強、オープン例会の開催、女性会員の増加、退会防止、衛星クラブ制度の活用のお話でした。感想としては、会員数20名以下の小規模クラブのテーブルでしたので、カウンセラーの講話よりもテーブルディスカッションに時間を使いたかったです。

□職業、社会、国際奉仕部門



久藤 孝仁会員
地区社会奉仕活動の一環として環境問題の出前授業を次年度に各クラブにお願いしたいとのことでした。当クラブとしても環境問題出前授業を次年度活動計画に入れさせて頂ければと思っております。

□ロータリー財団部門



板場 英行会員
財団の説明・現況報告・地区補助金活用報告・財団奨学生の現況報告、最後に他の部門とは違って財団の理解度を図るためにクイズが出されました。